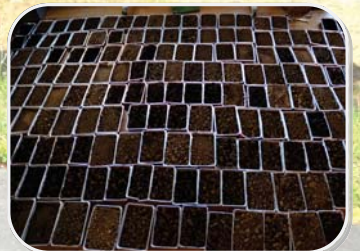


# 東日本大震災復興支援シンポジウム

## —放射能汚染に悩む福島の実状と将来を考える—



**日時** 平成 **26** 年 **11** 月 **1** 日 (土) 15:00~18:00

**場所** 東京農業大学横井講堂 (14:30 受付)

**参加無料**

- 15:00~15:10 東京農業大学・東日本支援プロジェクト 協力農林家 感謝状贈呈式  
武山洋一・佐々木清明 (南相馬市), 小林久夫・佐々木宏 (南相馬市)  
佐藤紀男ご夫妻 (相馬市)
- 15:10~15:20 あいさつ 高野克己 (東京農業大学長)
- 15:20~15:30 座長解題 門間敏幸 (東京農業大学)
- 15:30~15:45 第1報告 森林は本当に復興できるのか—林業家の不安と本音—  
武澤治平 (相馬地方森林組合)
- 15:45~16:00 第2報告 放射能汚染からの農業復興と賠償問題の影響  
数又清市 (JA伊達みらい)
- 16:00~16:15 第3報告 農作物・樹木中でのセシウムの動きと除染方法  
林隆久 (東京農業大学)
- 16:15~16:30 休憩・そうま復興のPR 濱須弘伸 (JAそうま)・中和田吉彦 (マックスサービスそうま)
- 16:30~16:45 第4報告 農作物の放射能汚染対策は「土づくり」から  
後藤逸男 (東京農業大学)
- 16:45~17:00 第5報告 地域単位で放射能汚染に取り組む—モニタリングによる放射能汚染の見える化  
ルハタイオパット ブウォンケオ (筑波大学)
- 17:00~17:15 第6報告 放射能風評問題の現状と今後の動き—いかに対応するか—  
門間敏幸 (東京農業大学)
- 17:15~17:30 第7報告 放射能汚染による健康への影響—低線量被曝の理解と対応の方法—  
越智小枝 (相馬中央病院)
- 17:30~17:45 第8報告 協力農家による復興の実情報告—そうま復興米への思い—  
稲垣開生 (東京農業大学)
- 17:45~18:00 総括 東京農業大学東日本支援プロジェクトの意義と今後への期待  
大澤貫寿 (学校法人 東京農業大学理事長)



**問い合わせ先:**

東京都世田谷区桜丘1-1-1  
東京農業大学 国際バイオビジネス学科  
バイオビジネス経営学研究室 (門間)  
TEL/FAX: 03-5477-2734  
E-mail: monma@nodai.ac.jp  
http://www.e-tu.jp/sinsai/

シンポジウム会場は、この建物の地下1階にあります。